

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	馴染みの人や場との関係継続の支援	現在新型コロナウイルス感染症の流行の影響で、ご家族を始めご親戚の方やご友人等との面会が難しい状況となっており、ご利用者本人の意欲や認知機能の低下が危惧されている。その為直接面会する以外での関係継続のやり取りを模索し提案することで、ご利用者様の馴染みの関係の継続を支援したい。	月に1回郵送している希望の郷なかま通信でご利用者様の状況を細かに伝えるほか、随時郵便でのやり取り(年賀状含)や窓ガラス越しでの面会等を行う。また将来的にはオンライン面会等の導入を検討する。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	以前は月1回の外食会の他、お花見や地域の夏祭り等積極的な外出支援を行っていたが、現在新型コロナウイルス感染症の流行の影響で難しくなっている。ボランティア団体等外部業者を招くのも難しい状況の為、ホーム内で職員による催し物を積極的に開催し利用者様に楽しんで頂きたい。	月1回ホットプレート等を使用したホーム内食事会(感染症対策は徹底すること)を開催する他、季節に応じた催事(元旦のお祝いや施設内駐車場で夏の花火大会、クリスマス会等)をホーム内で開催する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。